

<コラム>

作品の整理に一苦労だが、何のため？

会長 合原一夫

今まで作り上げてきた作品を整理しようと作業を始めたが、なんとその作業量の多さに自らびっくりした。それもその筈、50年の映像歴とあらば、ちりも積もればなんとやら、いつの間にか作品の数が増えているのは当然だろう。ちなみに途中で廃棄したものを除いて作品の数を調べたら、なんと8ミリフィルム作品143本、VHS及び、Hi-8作品が194本、DV及びHDVが390本、最近のブルーレイ等を加えて凡そ750本の数になった。これらの作品のうち、主なものはDVDやブルーレイに変換しているが、そのDVDやブルーレイディスクも百枚で買った長さ25cmほどのプラ籠6箱と相成った。

これらをリスト化し整理番号を入れ始めてが、なかなか大変な作業でうんざり。何のためにやっているんだと思いつつ、やりだしたら止められない。

ビデオをやっている人がお亡くなりになり、そのご家族が粗大ごみとしてさっさと廃棄処分してしまったとかいうのはなしを聞くと、私のこれらの作品たちも粗大ごみ扱いになるだろうと思いつつ、何故か整理に残りの人生の一部を費やしているなあと、ふと考えてしまう。

映像をやっている皆さんは、どのようにして自分の作品を整理しておられるのか、懐かしい映像祭をやる時、さっと古い作品が出てくるのでしょうか。各位に聞いてみたいものである。



11月例会のお知らせ

- 11月第2例会は第3木曜日21日13時より。難波市民学習センター。
- 例会は第5土曜日30日18時から。

第4土曜日が祭日で夜の貸室はありませんので一週間繰り下げて行います、お間違い無き様。

10月例会レポート

10月例会は第3土曜日19日18時より難波市民学習センターにて開催。一週間前倒しの開催日だったせいもあってか、出席者が13名にとどまった。作品数は8本。森口氏の司会で通常より1時間早く終了、その分二次会でたっぷり映像談義に興ずることができた。外はいつ雨が降ってもおかしくない本曇りの日、関東やとうほく東北はこのところ台風や大雨で、大被害だというのが、幸い関西では、そうした大雨や台風の被害からは遠ざかっている。そうした恵まれた夜に、わが OMC の例会ができることは有難いことではないか。

■出席者；江村、進藤、紙本、宮崎、中川、中村、岡本、高瀬、坪井、森口、森下、関、合原、の13氏

■運営担当；司会、森口、書記、紙本、記録、江村、上映、中川、 掲示は紙本、 受付兼照明、森下、宮崎の各氏により進行。

■上映作品

1. よさこい前夜祭 BD
江村一郎 7分40秒

「作者コメント」

高知で毎年8月9日から12日までの4日間に渡って開催される「よさこい祭り」の前夜祭を取り上げました。 はりまや橋からも遠くない中央公園ステージで、16時過ぎより安全を願っての祈願祭・開会式典、そして前年度受賞チームの新しい演舞が続く。

会場が暗くなる頃、近くの鏡川河畔で花火大会が始まり、祭りのオープニングを盛り上げる。

<会長コメント>

導入部の時計のからくり人形など、これからの祭りへの期待感が予見されるようで効果的なカットだった。江村さんもよさこいを毎年撮られているので、題名の付け方や踊りの映像処理など、マンネリにならないよう苦労されていると思う。まあ頑張って続けて下さい。



2. 城下町 大垣 BD
紙本 勝 12分20秒

「作者コメント」

岐阜県の大垣市は城下町として栄えてきたところで、あちこちに湧き水があり、水の都ともいう。松尾芭蕉の「奥の細道むすびの地」としても有名で、美濃地方を代表する祭礼「やま行事」の大垣祭りを見物することも出来ました。



3. 長良川鶺鴒 BD
進藤信男 8分45秒

「作者コメント」

1300年前から続く長良川の鶺鴒は、宮内庁式部職の鶺鴒匠が行うものだった。ここでは6人の式部職鶺鴒匠が居る。この鶺鴒には、説明から始まる8つのステップがあった。花火を合図に始まった鶺鴒は、一般に行われている

- ① 観覧者に見せるもの
- ② 観覧船と鶺鴒船が併走する狩り下り
- ③ 6隻の鶺鴒船が隊列を組み、浅瀬に追い込んだ鮎をとる巻き狩り漁法・伝統の古代漁法といわれるが上手く撮れているだろうか。

（書記コメント）

③の漁法については今まで何も知りませんし、映像は迫力があり、始めて見せてもらったシーンでした。



4. 楠家の菩提寺 BD 6分26秒
「峰篠山楠妣庵観音寺」
中川良三

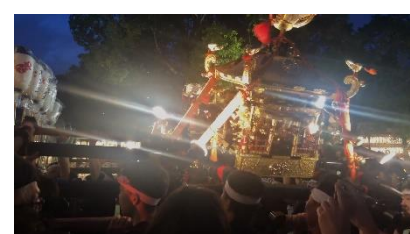
「作者コメント」

昨年の秋、紅葉がきれいという新聞に出ていて、行って見ると楠家の菩提寺であると知り、春の桜と紅葉

背景にして映像にしてみました。 又冒頭の Google earth に興味をそそられたので、場所の紹介として使って見ました。

<会長コメント>

お近くの町のことから、グーグルの地図を出すのは少しオーバーかなあ。歴史上の人物、楠公にまつわるお寺さんとあって親しみのあるお寺さん、ということで撮影に行ってきたらと思う。何を伝えたいか、どこに作者の関心があったのか等単なる観光ガイド的なまとめ方だけではない作品の構成のコツを覚えるようにされたら、ぐっと伸びる素質をお持ちの方だと思う。まとめ方、構成の考え方など先輩たちの作品を見習って勉強してください。大丈夫きっと来年の60周年記念OMC映像フェスティバル出品作に、立派な「中川作品」できます、大丈夫です。



5. ガウディとカタルーニア BD

関 剛 18分00秒

「作者コメント」

およそ15年ほど前にスペインに旅行した際、ツアーと離れて2日間延泊し、タクシーをチャーターしてバルセロナとその周辺のガウディの建築物を取材しました。

Hi-8の時代の映像ですのでピントが甘いです。

<会長コメント>

関さんにしては超珍しい「ナレーション」入り作品。後にも先にも、関作品にナレーションが入っているのは、この作品ぐらいではないか。4:3の十数年前のHi-8作品ということだが誠に貴重な“作品と言える。それにしてもナレーションも実に上手く入れてあって、この作品にはぴったり合った語りをなされている。これからの作品にも、作品によってはナレーションを生かした作品づくりも出来る筈で、それだけ幅の広いまとめ方の構成が考えられるのではないか。

6. 令和元年 夏 BD

坪井仁志 3分30秒

「作者コメント」

令和になって初めての夏を迎えました。いつもの通りの何も変わらない平穏な夏でした。

その夏も静かに終わっていきますそんな日常のビデオスケッチ。

<会長コメント>

一片の誌を見る思いで鑑賞させて頂きました。坪井さん、こういう作品を描いたら誰も太刀打ち出来ないものを持っていらっしゃる。夏の雲がとても印象的でした。

お住いの南港あたりを中心に描かれているが、もう少し幅を拓けて奥行きのある7分ぐらいの本格的な作品を目指されたら、来年の公開映写上映作品に候補としては間違いないと思われる。

こういうハイセンスな作品、私も見習いたい。

4Kで撮ったので、動く場面では通常の2Kで上映するとガクガクと不自然な動きになるらしい。

4Kで撮った作品を通常2K用の再生機で上映するとカクカク等の現象が起きるとのこと、課題があるらしい。

7. 左義長 燃ゆ BD

合原一夫 12分07秒

「作者コメント」

OMC平成20年(2008)撮影会作品。近江八幡市日牟礼八幡宮で毎年3月に行われる左義長まつりである。「左義長」とは、青竹…赤い紙の短冊などで作られた松明を胴体とし、その前面に「だし」と呼ばれるその年の「干支」をテーマにした飾り物を飾り付けた「だし」のことである。各町内が競って工夫をこらしただしを3ヶ月位かけて作りあげた見事なものだ。特徴は飾りものがすべて穀物

や海産物が使われていることである。

この年の撮影会は、関・河合・進藤各位のお世話役で当時、故玉井勻会員が草津にお住まいで、町内会の一つ11班に知り合いが居られたので「だし」つくりの状態を撮らせて頂き、祭り本番と合わせて奥行きのある作品ができた。

撮影会作品コンテストで最優秀作品は前田さんの作品で、OMCフェスティバルで上映されたが、私の作品は同点決勝投票に敗れ2位になったのでどこにも発表されることなくお蔵入りになっていた。2008年から11年たった今日、テープからBDに変換しながら、苦労して作った当時のことを思い出している。

8. 梅小路京都西駅 **BD**
高瀬辰雄 **9分20秒**

「作者コメント」

今年3月、JR嵯峨野線の京都駅と丹波口駅の間に新しい駅「梅小路京都西駅」が誕生した。

駅前に置かれた京都市電、近接の鉄道博物館の二条駅舎、SL、子供などとのいろいろな思い出に出会える駅です。

<会長コメント>

移設された今はもう無い二条駅も威厳があり立派だったが、新しい駅舎もハイカラで伝統的なイメージを重んじた立派な駅だと思う。題名が駅の名そのものなので、外観だけでなく内部の紹介もしてほしい。ホームの壁、天井、待合室、改札口など、どこか今までと違うイメージに作られているのかどうか。この題名は駅そのものに絞ってあるが、実際には近くにある梅小路機関車館とか、公園とか、SLの往年のすがたの回想とか幅広く取り上げられている。

となると、題名に一考を要するのではなかろうか。作品の狙いと題名が違っているように思えてしまう。映像は貴重なカットが一杯あって懐かしく思い出していた。

以上で例会を終え、二次会へ居酒屋組と喫茶組に別れて、それぞれの映像談義に話が弾み、一夜を楽しみました。

■予告：12月例会は第3土曜日21日18時より、当日の午後は幹事会などお間違い無き様。

◎幹事会、例会21日の13時より

◎世話役会、例会21日の15時より、来年度の役割分担、会計報告など審議

第23回 大阪アマチュア映像祭

11月17日(日曜日) 13:00~

大阪市立中央図書館

どういうわけか、公開映写会に来られない会員さんが多くいらっしゃるの、いかにも残念。一生懸命に努力して作った各自の作品を見ることは大変勉強になるはず。他の人が作った作品が晴れ舞台で発表されるときは、できるだけ見に行こうではありませんか。今年の第23回大阪アマチュア映像祭のプログラムは次の通りで、普段からの仲間も多く出品されています。

■プログラム

- | | |
|----------------------------------|---------------------------------|
| 1、大阪大すきや
宮井健 映像きしわだ | 10、石切さん
橋本良子 高槻ビデオクラブ |
| 2、あれから5年…おいでよ 堺
柴辻英一 ビデオサークル堺 | 11、植村牧場のヒデちゃん
堀 皓二 映像北大阪 |
| 3、絵巻・忠臣 和気清麻呂公
山本昌尚 高槻ビデオクラブ | 12、2018 岸和田だんじり祭
共同作品 映像きしわだ |
| 4、岩国 錦帯橋
遠山輝久 ビデオくんクラブ大阪 | 13、酒の神の霊水
森口吉正 OMC |
| 5、蚕さんの星
紙本勝 OMC | 14、八ヶ崎神事
中野博治 映像北大阪 |
| 6、この道
板橋利彦 映像北大阪 | 15、緑萌ゆ仏の里
植村壽彦 ビデオくんクラブ大阪 |
| 7、大宰府と筑紫歌壇
鉄具嘉夫 寝屋川市映像協会 | 16、津波被害を乗り越えて
井原康亘 ビデオサークル堺 |
| 8、U. S. A.
生田幸靖 映像北大阪 | 17、本四架橋に魅せられて
小笠原邦雄 寝屋川市映像協会 |
| 9、大雪の古都
森本日出子 ビデオくんクラブ大阪 | 18、北野坂
関 剛 事務局 |
| | 19、望郷の里
合原一夫 OMC |



駅前の京都鉄道博物館にある日本最古の和風駅舎「二条駅」



鉄道博物館内を走るSL